



中大規模木造建築物の設計者養成講習会

共催／一般社団法人木を活かす建築推進協議会 公益社団法人日本建築士会連合会 一般社団法人岡山県建築士会
協力／一般社団法人中大規模木造プレカット技術協会

「公共建築物の木材利用促進法」が2010年に施行され、低層の公共建築物などは原則として木造化、木質化することが義務付けられましたが、RC造、S造よりも割高のコスト、防耐火に係る複雑な法規、品質管理された構造用製材（地域材）の調達が難しいことなどから木造化がなかなか推進されていないことが現状です。そこで、本講習では、平成27年3月に改訂された「JIS A3301 木造校舎の構造設計標準」の考え方にに基づき流通材とプレカットを活用して、意匠設計者でも比較的容易に且つ経済的・合理的に低層系中大規模木造建築をつくるための設計手法を学んでいただき活用していただくことを目的として、木を生かす建築推進協議会、日本建築士会連合会、岡山県建築士会の共催で開催します。是非この機会にご受講くださいますようお願いいたします。

講師：稲山正弘

公益社団法人 日本建築士会連合会 中大規模木造建築物普及タスクフォース主査
一般社団法人 中大規模木造プレカット技術協会 代表理事
東京大学大学院農学生命科学研究科教授

講習日／平成28年1月13日（水）

会場／岡山県立大学 学部共通棟（南） 8126AV室

（総社市窪木111 ※公共交通機関を利用してお越しください。最寄駅「服部駅」）

○定員／60名（先着順） ○受講料（テキスト代含）建築士会会員 2,000 円、非会員 3,000 円

【プログラム】12:30～受付、16:30～16:40〈質疑応答〉

13:00～13:05〈開会〉岡山県建築士会会長 洗井健一

13:05～16:30〈中大規模木造設計セミナー〉

〈セミナー内容〉（途中休憩10分）

- ・中大規模木造建築物普及の課題・種類・事例紹介・計画手順
- ・流通材の木を現して用いた中大規模木造のための防耐火計画
- ・大断面集成材や特注金物をなるべく用いずより簡易な計算で対応するための構造計画
- ・中大規模木造建築物の構造材・加工
- ・中大規模木造建築物の工法・標準図
- ・モデルプランと建設コスト試算

○下記申込書へ記入し、受講料を郵便局より指定口座へお振込みいただき、受領証（写）を貼付けしてお申込みください。申込締切は12月25日（金）です。キャンセルによる受講料返金は不可。

【申込書】申込先FAX番号086-221-2185

お名前	様
勤務先	
住所	やむを得ず欠席された場合のテキスト送付先 〒
連絡先	（必ず連絡がつく電話番号） —
FAX	（受講票返送先） —
区分	建築士会会員・賛助会員 / 非会員
CPD	3300000

受講料支払の受領証の写し貼付け箇所

[振込先]

郵便局口座番号

01230-0-12727

加入者名

一般社団法人岡山県建築士会

※お振込み手数料はご負担ください。
※申込書は1人1枚でお申込みください。
※会社複数お申込みの場合の受講料支払は一括してお振込みいただけますが、振込用紙通信欄に受講者全員の氏名をご記入ください。

受付番号

番で受付しました。